

北大阪商工会議所青年部ビジネス交流委員会

ビジネス交流委員会では日々YEG青年部において、メンバー同士の交流を図り互いのビジネスの発展につながるよう活動しております。本号では先日行われた10月度例会や委員長並びに委員会メンバーに今年度の振り返りや今後の委員会活動についてインタビューし掲載しております。



【広報】

最初に北大阪商工会議所におけるビジネス交流委員会の役割をお教えてください

【田中委員長】

その名の通り交流を深めてビジネスに繋げていくのが我々ビジネス交流委員会の責務であり、YEG活動自体がビジネスを交流させる要素であります。その中においてより活発にスムーズ



田中 文浩 委員長

にYEGからビジネスに繋がるアイデアを出し実行していくことが我々の役割であると考えます。

【広報】

ビジネス交流委員会で特に重要視されていることは何ですか

【田中委員長】

互いのビジネスについて深く知ってもらえるよう委員会内では、単なる名刺交換で終わるのではなく、人となりまでを含め、まずはメンバー同士が例会や懇親会で積極的に話せるような環境整備を整えてまいりました。委員会メンバー同士がチームワークを感じてもらえる、そんな委員会を目指して活動しております。

【広報】

先頃行われた例会について、10月度例会の趣旨と目的をお教えてください

【田中委員長】

世界中で猛威を振るった新型コロナウイルスの経済的打撃はどこまで拡大するのか見当もつかない今、会員一人ひとりが生き抜く力を備えるべく、交流を通じて、各業界や自企業の有り方を模索し、アフターコロナのビジネスの形を見通せる先見性を習得することを目的としました。今回は様々なメディアでもご活躍中の杉村太蔵氏を講師にお招きし、この国で起きている様々な問題に対して答弁をいただきました。世の中で起きている問題に対して傍観者になるのではなく自分事と捉え話し合い、解決に向けてディスカッションしていくことの大切さに気づかされたと思います。今回の例会で我々青年経済人としての在り方を学ぶきっかけになったと思います。

【10月度例会で委員会メンバーの感想】

講師例会では初となるZOOMを用いた例会ということで、手探りの状態から始めましたがトラブルなどなく終えたことに一安心いたしました。ビジネス交流としての今後に新しい生



ZOOMによる例会

活様式を取り入れる良いきっかけになったのではと考えます。

【広報】

10月度例会の設え(ZOOMに至った経緯や工夫した点)について教えてください

【田中委員長】

もともとコロナが無かったときは大交流会になる様な例会を開催する予定ではありましたが、コロナ禍で様々な制限があり開催も危ぶまれましたが、こんな時こそ我々にできること、地域のために北大阪YEGのために例会を機に一致団結した姿を見せるべきだと考え、集まらなくてもできる例会を模索し、ZOOMへと切り替えました。しかしながらZOOM配信では配信技術のスキルが必要となり一部のメンバーに負担が一極集中してしまった点に関しては今後の課題として捉えております。

【広報】

今後の委員会活動の軸となる交流についてお聞かせください

【田中委員長】

本来の主旨である委員会活動を通して交流を深める事と、ビジネスの輪を広げる事を目的として他の委員会との合同委員会を実行してまいります。ビジネス交流委員会が北大阪YEGにとって、それぞれの会員企業にとって有益な委員会になるよう努めてまいります。

【広報】

5月度例会の中止について、今思うことはありますか

【田中委員長】

当時コロナで活動停止になりましたが「やっぱりな」と思いました。正直ほっとした気持ちとやるせない気持ちの半々でした。というのも委員長就任前から5月度例会の構想を練り上げ準備し望んでまいりましたが、万が一にも青年部からコロナウイルスによる感染者を出してはならないという思いもありましたので。

【広報】

最後に今年度現時点までの委員長としての感想、総括をお願い致します。

【田中委員長】

コロナ禍の中、思うようにいかなかったのは事実ですが、これからもどんな形であれ自企業の発展に繋げていただけるような企画を我々ビジネス交流委員会が打ち出していかなければなりません。そのためにも委員会で培ったチームワークを活かし、北大阪YEGを盛り上げてまいります。ビジネスの成功こそ、巡り巡って地域貢献の一助になると信じてこれからも活動してまいります。

北大阪商工会議所 青年部

会員募集

商工会議所青年部【YEG】は
次代の地域経済を担う
若手経営者の集まりです。

ご興味のある方は
こちらへ